



NSTIMES



8階東病棟のサテライトチームでは、血液内科の患者さんで化学療法や移植における粘膜障害や嘔気、味覚障害などから食欲不振が出現しやすく、それに対して出来るだけ経口摂取ができるように食事形態を工夫しています。それが困難な方も多いので TPN の内容についても話し合いをしています。今年の半ばから活動を開始したばかりであり、医師1名、薬剤師2名、栄養士1名、看護師2名で、周りのスタッフに協力を得ながら月2回の移植カンファレンス後に30分程度カンファレンスを開いています。



☆看護師から

8東のサテライトは開始してから半年程度経過しました。造血幹細胞移植後の患者さんは食事摂取が思うように進まないことが多いため、他職種の方々との相談や意見を聞くことが日々勉強となっています。

まだまだ、模索中ですが患者さんの栄養状態を少しでも向上でき、スタッフの NST への関心を高められるように取り組んでいきたいと思えます。

★薬剤師から

サテライトチームができたことで、他職種からさまざまな情報が得られ、患者さんの栄養状態の把握がしやすくなりました。

移植の患者さんでは粘膜障害等で TPN を併用することも多く、投与薬剤や検査値・患者さんの訴えを参考にしながら、経口摂取の難しい時間もタンパク質や脂質のバランスがとれた TPN のメニューを相談していけたらと思っています。



多くの意見の中で、より良い場
にしていきたいです♪

